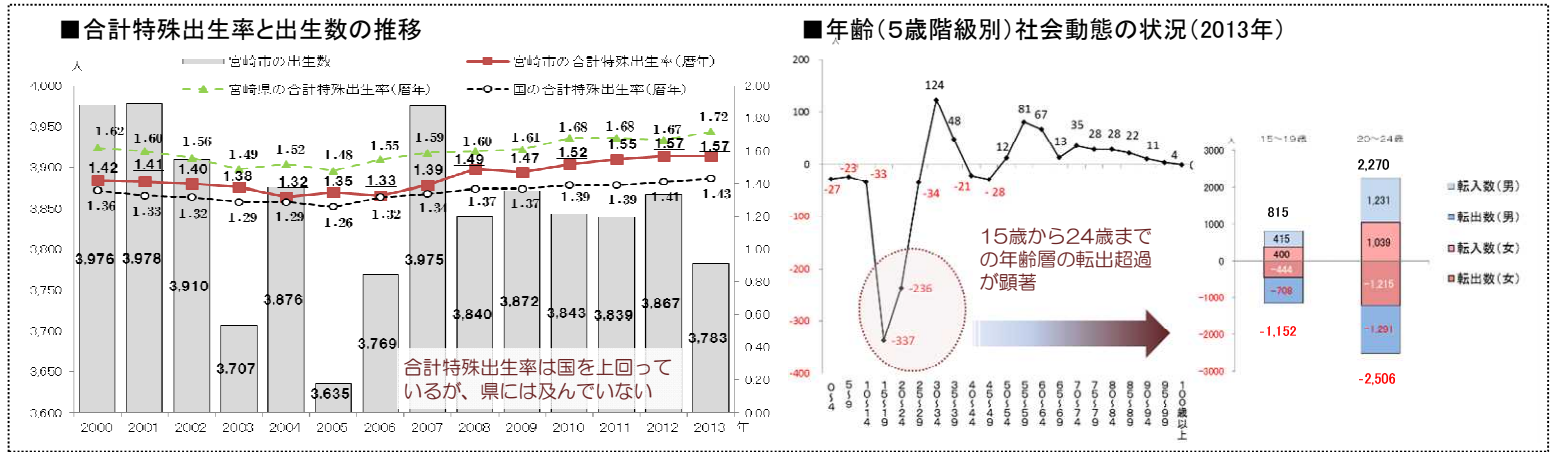


宮崎市地方創生 総合戦略の概要



人口ビジョン

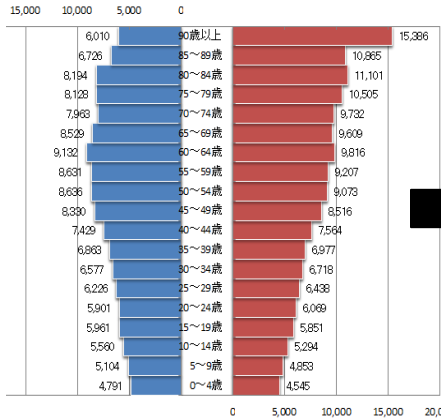
将来推計人口モデル

- ◆ 宮崎市の合計特殊出生率・・・2050年までに「2.07」を達成
 - ◆ 若年(15～24歳)層転出抑制・・・2040年までに30%抑制
- ※日本創成会議に基づく推計ベース

■ 人口ピラミッド(2060年)

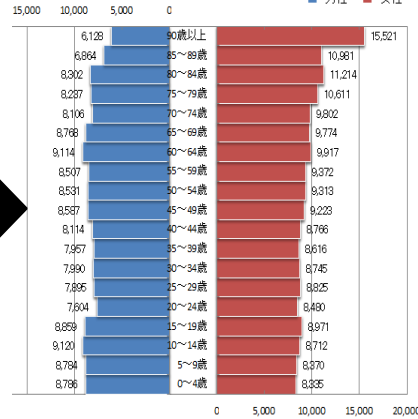
国立社会保障・人口問題研究所に基づく推計

総人口 292,807人



本市の将来推計人口モデル

総人口 339,801人



将来推計人口モデルの実現に向けて

- 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえていく
- 若い世代の進学や就職を地元に向けていく
- 大都市圏で活躍する高度人材の軸足を本市に移していく

総合戦略

基本方針

地域に愛着を持ち、新たな価値を共に築く

～「ひと」に優しく、「癒し」のある『豊かな地域社会』の実現を目指して～

基本目標	重点項目	重点目標(目標値)
良好な生活機能を確保する	子育て支援の充実	○「子育てしやすい地域である」と思う人の割合(75%)
	医療・福祉の充実	○医療体制・施設に満足している人の割合(50%) ○いつまでも在宅で生活したいと思える人の割合(70%)
	居住環境の充実	○太陽光発電設備余剰電力導入容量(66,233kw) ○移住世帯数(累計)(100世帯)
良好な就業環境を確保する	人材の育成	○新規学卒者の県内就職後3年以内の離職率(高校40%、大学32%) ○県内新規学卒者の就職内定者のうち県内就職内定率(高校65%、大学等53.3%)
	雇用の場の創出	○正規雇用者数(98,500人) ○女性の有業率(51%) ○60歳以上70歳未満の有業率(56%)
魅力ある価値を創出する	ブランド力の向上	○宿泊者数(280万人)
地域特性に合った社会基盤を確保する	広域公共交通網の構築とインフラの維持整備	○幹線道路網が整備され、公共交通の利便性が確保されていると思う人の割合(40%)

本市の将来推計人口モデルを見据え、短期的な取組となる総合戦略の実効性を高めるため、5つの重点プロジェクトを設定し、横断的に取り組んでいく

重点プロジェクト

クワイティブ
シティ
推進プロジェクト

フード
シティ
推進プロジェクト

観光地域
づくり
推進プロジェクト

IJU
(移住)
推進プロジェクト

地域コミュニティ
活性化
プロジェクト

将来推計人口モデルの基盤構築に向けた取組